

保育所建て替え・民営化方針に係る保護者説明会 顛末	
日 時	令和5年7月24日（月）午後6時30分～午後7時30分
会 場	平野保育園遊戯室
出席者	<p>【保護者】 現地参加：17名、オンライン参加：15名 計32名</p> <p>【報道】 信濃毎日新聞、北信ローカル</p> <p>【事務局（説明者）】 子ども部長 小林由美、保育課長 鈴木克彦、 課長補佐兼施設係長 江本一視、保育係長 山田真一、 施設係 主任主事 金井友也（5名）</p>
配布資料	<p>次第</p> <p>保育所建て替え（民営化）方針について【市公式HP等公表済資料】 保育園民営化ガイドブック【令和4年7月保護者あてに配布したもの】</p>

#### 【説明会内容】

1 開 会 保育課長補佐	(略)
2 あいさつ 子ども部長	<p>保護者の皆様方には、お忙しい中、説明会に出席いただき、誠にありがとうございます。また、日ごろから、保育園の運営にご協力をいただいておりますことに、深く感謝を申し上げます。</p> <p>本日の説明会につきましては、今月5日に公表しました「保育所の建て替え（民営化）方針」についてご説明させていただきます。</p> <p>さて、平野保育園と高丘保育園につきましては、園舎の老朽化が進み、安全・安心の保育を維持するため、また、保護者の皆様方からも多くのご要望があった建て替えは喫緊の課題でありました。</p> <p>また、保育所の民営化につきましては、昨年11月に「公立保育所民営化ガイドライン」を策定し、取り組んできたところです。</p> <p>今回、早急に2園同時に建て替えができる方策として、公立保育所民営化ガイドラインに基づき、両園につきましては、「民設民営」の方針としました。</p> <p>保育所の民営化に対しまして、民間活力による保育の質の向上、多様性に対するための選択肢が増えることなどを期待しており、より良い民間事業者を選定したいと考えております。</p> <p>建て替え方法、民営化等の詳細につきましては、後ほど保育課長か</p>

	ら説明いたします。
	変化が伴うことであり、ご心配、ご不安があらうかと思っておりますので、今後も必要に応じて、保護者の皆様へ説明する機会を設けて参りたいと存じますのでよろしくお願い申し上げます。
園長	皆様お忙しい中、本日の説明会にご出席いただき、ありがとうございます。 本日はよろしくお願い申し上げます。
3 説明 保育課長	(略) ※公表済資料の「保育所建て替え（民営化）方針について」説明。 高丘保育園（民設民営により令和7年4月に新園開園予定） 平野保育園（民設民営により令和7年4月に新園開園予定） （参考）松川保育園については統廃合を含め検討継続
4 質疑応答	
Q 1（保護者）	現在は夏休み・お盆休みは短期間ですが、民営化された場合に1か月程度になったりするのでしょうか。
A 1（保育課長）	幼稚園ではそういった園もあらうかと思いますが、保育園につきましては、今回民営化していただく民間事業者が決定しましたら、保護者・民間事業者・市で三者協議会を設置し、そういった話もしていきたいと思っております。ただ、1か月ということはないかと思っております。
Q 2（保護者）	まだ決定していないかと思っておりますが、新しい保育園については、平野地区内に建設されるのでしょうか。
A 2（保育課長）	平野保育園、高丘保育園ともに、それぞれの地区内に建てていただくこととします。加えて、今の園舎から200m以内とする等もう少し細かい条件を設定するかについては検討中となります。
Q 3（保護者）	今在園している園児については、民営化後はそのまま、民営化後の園に移るのか、それともその他の公立園等から通う園を選択することができるのでしょうか。
A 3（保育課長）	私立園であっても公立園であっても入園に係る申込については市の方にしていただき、調整させていただく中で、なるべくご希望に沿うように対応させていただきます。例えば、現在の平野保育園に通っている方で引き続き民営化後の平野にある保育園に通いたいという

希望をいただければ、希望に沿うように対応したいと考えています。逆に他の公立園に通いたいという希望があれば、申しいただき、市の方で審査等させていただき、なるべく希望に沿うように対応したいと考えています。

Q 4 (保護者) 民営化後は保育士さんについては、現在の平野保育園に勤務している保育士さんが引き続き対応するのか、そうではないのか決まっているのでしょうか。

A 4 (保育課長) 公立保育園については、平野保育園単体ではなく市内の公立保育園全体の中で勤務いただいている職員となりますので、他の公立保育園の方に異動ということになります。ただ、平野保育園及び高丘保育園に勤務する職員を含む全職員で、民間園での勤務についての希望をとりますので、そのまま平野保育園や高丘保育園で勤務される方もいるかと思えますし、公立園に残られる方もいるかと思えます。その部分については、保育士さん個人の考え方にもよるかと思えます。

Q 5 (保護者) 民営化後については、現在の保育園と保育内容に差が出るのかなと思えますが、そのあたりはどのように考えていますでしょうか。

A 5 (保育課長) 基本的に保育内容につきましては、各種法令や国の保育指針等により決まっていますので、その部分で公立、私立の間で差が出るということはありません。ただ、保育園民営化ガイドブックにも記載し、説明させていただいたところですが、民営化によりメリット・デメリットの両方があるというのは事実となります。

Q 6 (保護者) 先ほど、そのまま公立に残り、他の園に異動となる保育士の方もいるという話があったかと思えますが、そうなると公立園に勤務する職員の人数が増えることとなる中で、今まで人手不足ということで受け入れが難しいということもあったかと思うのですが、勤務する人数が増える分、他の公立園の質がよくなったり手厚くなったりするのでしょうか。

A 6 (保育課長) 2園が民営化された際に体制の見直しは実施するのですが、基準により適正に配置していきたいと考えています。

要望 (保護者) 今1歳未満の乳児を預けることができる保育園も少なくなってしまっていて、平野保育園も実施していない中で他の園を探さなければいけないということもある中で、職員の人員配置を手厚くしていただいて実施していただけるようにしていただけるとありがたいです。

- Q 7 (保護者)      今回は平野保育園と高丘保育園の2園を民営化するということが  
すが、他の保育園についても民営化していく予定はあるのでしょうか。
- A 7 (保育課長)      今現在方針として決定しているのが平野保育園と高丘保育園の民  
設民営ということとなります。また、他の園についても民営化につい  
ては検討していきたいと思っています。ただ、審議会や保護者の皆様  
のご意見をお聞きしながら検討していきたいと考えています。
- Q 8 (保護者)      民営化後の園に通っている場合については、市の方に問い合わせ等  
しても対応はしてもらえなくなるのでしょうか。
- A 8 (保育課長)      決して民間園なので市の方では関与しませんということはありません。  
市としましても認可先の県と一緒に指導等させていただきます  
し、直接市の方に問い合わせ等いただいても全然問題ありません。引  
き続き市の方では、市内にある保育園について責任をもって対応して  
参りますので、よろしくをお願いします。
- Q 9 (保護者)      公募の期間内に民間事業者からの応募がなかった場合には、どうす  
るのでしょうか。また、共同保育については、新しい園舎で行うとい  
うことでよいのでしょうか。
- A 9 (保育課長)      最初の募集で手挙げがなかった場合については、再募集をかける予  
定となります。再募集においても手挙げがなかった場合については、  
用地を市で用意することとする等、一度条件を見直した上で、募集を  
かける予定となります。募集がなかったので、中止するということは  
考えていません。共同保育の件につきましては、スケジュール通りに  
進んでいった場合については、令和6年4月から打合せを開始しまし  
て、令和6年10月から平野保育園及び高丘保育園の旧園舎において、  
令和7年4月から新しい保育園で勤務する民間の保育士の方と共同  
で保育をしながら引継ぎをしていきたいと考えています。
- Q10 (保護者)      今後他の園の民営化も検討していくということですが、なぜ民営化  
するのでしょうか。
- A10 (保育課長)      長野県について全国的にみても公立の割合が高く、その中でも中野  
市については公立の割合が高い状況です。中野市の方にとっては公立  
が当たり前というような形となっているかと思いますが、民間の事業  
者については、小回りがきき、それぞれの保育園で特色も様々な状  
況です。公立については、良くも悪くも横並びであり、なぜこの保育園

だけといったように、特色を出しづらいところがあります。また、公立の場合、施設の管理であっても、予算が確保されていない場合は来年度の予算を見込んでという部分から始めなければならず、小回りがききづらいところもあります。民間のいいところもある中で、なるべく保護者の方に選択肢を増やして、保護者の方が自身で選択できるようにしていきたいと考えています。

Q11（保護者） 今は仕事をしていないと保育園に預けられないかと思いますが、そのあたりは何か変わったりしないのでしょうか。

A11（保育課長） その部分については、公立であっても民間であっても国の基準があり、保育を必要として、保育ができないという理由がないと保育所には入れないので、民間になったとしても今まで通りとなります。ただ、国の考えとしては、今後、希望する方には保育所を利用していただけるようにという考えもあるようですが、今のところは変わらない状況です。

Q12（保護者） 共同保育について、スケジュール通りにいくと来年の10月からということになるかと思うのですが、それまでに民営化された保育園にいくか、公立に残るか、保育士さんが決定しているのでしょうか。

A12（保育課長） 10月からの共同保育の時点では、現在公立の保育園で働いている保育士さんが民間の保育園の方に行くか、公立に残るかというのは決まっていない状況となります。

Q13（保護者） 共同保育は現在の保育士さんと誰とで行うのでしょうか。

A13（保育課長） 共同保育とは、令和7年4月から新しい保育園で働く保育士さんと今現在保育園で働く保育士さんの両方で現在の保育園において、園児個人個人の状況等様々な引継ぎを行いながら、令和7年4月に新しい園に移った時に引き続きいらっしゃる園児の方をスムーズに保育できるように引継ぎを行っていくというものとなります。

Q14（保護者） 民営化は確実に決定なのでしょうか。

A14（保育課長） 今の段階であくまでも民営化にするという方針をお示したというところとなります。

Q15（保護者） ニチイキッズ中野ができた時に、希望の保育園に全て落ちてしまい、それでも子どもを預ける必要があったため、ニチイキッズ中野に

- は空きがあるということで考えてみようと思った中で色々とお聞きした際に、市では何も答えてくれず、新しい保育園なので分かりませんという対応を受けた。どんな保育園なのかちゃんと勉強していただいて何でも答えられる状況にしておいていただかないと、預ける方も不安なので、その部分をお願いしたいです。
- A15（保育課長） 民間の事業者を募集し、応募があった際には、審査を行うのですが、どういう事業者なのか等様々な内容から審査し、最終的に決定した事業者と協議等していきますので、市に聞いていただいた時に、新しいところなので分かりませんということは決してしませんので、安心して市の方に聞いていただければと思います。
- Q16（保護者） これから民間の事業者を募集していくかと思うのですが、現在のよ  
うな保育園に限定するのか認定こども園も考えているのでしょうか。
- A16（保育課長） 認定こども園も考えているのかという部分につきまして、現在検討  
しているところとなります。今後審議会等で検討していく中で、決定  
していきたいと考えています。
- 要望（保護者） 認定こども園となると色々変わってくるかと思しますので、でき  
れば保育園の方向で検討していただきたいです。
- Q17（保護者） 民間であったとしても、どのような状況かということ、市の方で  
定期的に調査に入っていただくことはできるのでしょうか。また、民  
営化することで市の財政負担が軽くなるという話でしたが、浮  
いた部分の予算で保育園により多くの職員を配置していただくとか  
職員が働きやすい環境を整備していただく等検討していただけたら  
と思います。
- A17（保育課長） 市内の民間の保育園につきましては、市の方で指導監査等実施して  
おり、決して民間だから関係ありませんということはありません。ま  
た、審議会等においても私立の園長先生に委員になっていただいたり  
しており、情報交換等も実施しているところです。民間の保育園とも  
連携をとっているところですので、安心していただければと思いま  
す。財政負担につきましては、市全体の中で優先順位をつけてという  
ことにはなりますが、0歳児や1歳児等現状職員の体制が整わず受け  
入れができていない部分もあろうかと思しますので、そういった部分  
への対応であったり、職員の働きやすい環境についても考えていき  
たいと思います。

- Q18 (保護者) 現在0歳児の子どもがいて、平野保育園での受け入れがないことから、他の保育園で検討したいと思い、市役所に伺ったところ、地図を渡されて「ここから選んでください」と言われ、考えている間もここはどんな保育園でというような説明も一切なく、この地図の中から第3希望まで選んでくださいと言う以外は何もなく、選んだ際も、こっちの方が近いですよというような話もなく、「分かりました」ということで終わりました、結局第2希望の保育園となったのですが、どうい保育園かも分からなかったという形でした。本日説明されているような方々はそういったこともよく分かっているかと思いますが、実際にこちらに対応していただいている職員の方々にも情報を共有していただいて、私たちの子どもを預ける大事な場所ですので、もう少し親身になって対応いただきたいと思います。
- A18 (保育課長) いただきましたご意見につきまして、明日早速職員に共有させていただくようにします。保護者の方々にとって大切な保育所を選ぶに当たっての情報をこちらの方でお示しすることができず、大変申し訳ありませんでした。今後そういったことのないようにしたいと思いますので、よろしくお願いします。
- Q19 (保護者) 民営化となった場合に、現在は平野保育園ですと延長保育が18時30分までしか預けることができない中で、19時まで等時間が長くなることはあるのでしょうか。
- A19 (保育課長) 延長保育につきましては、決まった事業者と市と協議していく中で決定していくこととなるのですが、市内でもひよこ保育園では19時までやっているところですので、延長保育については長くなるのが期待できるのではないかと考えます。
- Q20 (保護者) 医療系の仕事をしており、今は育児休暇中ですが、仕事復帰後については、急な対応等でお迎えにいけなくなるということもあるので、可能な限り延長保育の時間は長くしてもらえると助かります。
- A20 (保育課長) 今ご意見をお聞きしましたので、また事業者が決定しましたら、そういったところをこちらの希望としてお伝えしていきたいと思います。また、募集した中で何者か手挙げしていただける事業者があった場合には、そういった部分についても注視していくようにしたいと思います。
- Q21 (保護者) 何者か手挙げがあった場合という話がありましたが、何者かあった

A21 (保育課長)	<p>場合に、私たちも一緒に選んでいくということができるのでしょうか。</p> <p>事業者については選考委員会で決定していくこととなり、市が事務局となるのですが、そのメンバーの中に保護者代表の方にも入っていただき、保護者目線での判断をしていただけたらと検討しているところですが、ただ、人数的にはそれほどいう中で代表の方ということになるかと思えます。</p>
5 その他 保育課長補佐	<p>本日いただきましたご質問等についてまとめたものを、後日コドモンにて配信させていただくことを予定しています。また、併せてホームページにも掲載し、確認できるようにする予定です。</p> <p>なお、本日お見えになっていない方や、また自宅に帰って検討いただき、質問等がある場合について、コドモンのアンケート機能にて受け付けできるように考えていますので、よろしくお願ひします。</p>
(終了時間)	午後 7 時 30 分

保育所建て替え・民営化方針に係る保護者説明会 写真（平野保育園）





保育所建て替え・民営化方針に係る保護者説明会 顛末	
日 時	令和5年7月26日（水）午後6時30分～午後7時20分
会 場	高丘保育園遊戯室
出席者	<p>【保護者】 現地参加：10名、オンライン参加：24名 計34名</p> <p>【報道】 テレビ北信</p> <p>【事務局（説明者）】 子ども部長 小林由美、保育課長 鈴木克彦、 課長補佐兼施設係長 江本一視、保育係長 山田真一、 施設係 主任主事 金井友也（5名）</p>
配布資料	<p>次第</p> <p>保育所建て替え（民営化）方針について【市公式HP等公表済資料】 保育園民営化ガイドブック【令和4年7月保護者あてに配布したもの】</p>

#### 【説明会内容】

1 開 会 保育課長補佐	(略)
2 あいさつ 子ども部長	<p>保護者の皆様方には、お忙しい中、説明会に出席いただき、誠にありがとうございます。また、日ごろから、保育園の運営にご協力をいただいておりますことに、深く感謝を申し上げます。</p> <p>本日の説明会につきましては、今月5日に公表しました「保育所の建て替え（民営化）方針」についてご説明させていただきます。</p> <p>さて、平野保育園と高丘保育園につきましては、園舎の老朽化が進み、安全・安心の保育を維持するため、また、保護者の皆様方からも多くのご要望があった建て替えは喫緊の課題でありました。</p> <p>また、保育所の民営化につきましては、昨年11月に「公立保育所民営化ガイドライン」を策定し、取り組んできたところです。</p> <p>今回、早急に2園同時に建て替えができる方策として、公立保育所民営化ガイドラインに基づき、両園につきましては、「民設民営」の方針としました。</p> <p>保育所の民営化に対しまして、民間活力による保育の質の向上、多様性に対するための選択肢が増えることなどを期待しており、より良い民間事業者を選定したいと考えております。</p> <p>建て替え方法、民営化等の詳細につきましては、後ほど保育課長か</p>

ら説明いたします。

変化が伴うことであり、ご心配、ご不安があろうかと思っておりますので、今後も必要に応じて、保護者の皆様へ説明する機会を設けて参りたいと存じますのでよろしくお願い申し上げます。

園長

本日はお忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございます。また、また日頃保育園運営にあたり皆さんにご協力いただき、感謝申し上げます。

本日はよろしく申し上げます。

### 3 説明

(略)

保育課長

※公表済資料の「保育所建て替え（民営化）方針について」説明。

高丘保育園（民設民営により令和7年4月に新園開園予定）

平野保育園（民設民営により令和7年4月に新園開園予定）

（参考）松川保育園については統廃合を含め検討継続

### 4 質疑応答

Q 1（保護者）

民営化っていうのは、民間の事業者が運営していくということになるので、利益が最優先になると思います。保育という業種がこの先儲かる業種なのかという点や、少子化の流れがある中で長い期間を考えた時に、民営化して2園を補助金で建て替えというのはいいと思うのですが、将来2園とも存続していただけるのかという部分も考えての方針なのでしょうか。

A 1（保育課長）

市としましても、民営化で終わりということではなくて、それをいかに存続させていくかっていうところは、真摯に考えております。保育園に入るには、民間であっても公立であってもまず市に申込いただき、空き具合をみて市の方で調整させていただき、第1希望または第2希望に入っていただくというような流れとなるところです。そのような中で地元にある保育園に優先的に入っていただきたいという考えもありますので、そのあたりを市の方で調整していきたいと考えているところです。今後少子化が進んでいくというのは避けられないかと思っておりますが、そうなっていった場合に公立の保育園の定員を減らしていくという形で調整していきたいと考えています。なので、民間の保育園の入園者が少なくなり、閉園してしまうということのないように存続を考えていきたいと思っています。

- Q 2 (保護者) 運営については民間にお願いするけれども、保育については市が意見を言える立場ということで担保するということがよかったですでしょうか。
- A 2 (保育課長) 運営につきましては、当然市内の保育所であれば、民間であっても公立であっても、それは市が関与していく部分ですので、決して民間だから、市の方は関与しませんということとはございません。その辺りは安心していただければと思います。
- Q 3 (保護者) 民間事業者が運営していく中で、仮に少子化の影響等でどうしようもないであったり、赤字が、となってしまう時に、中野市として何か考えていることはあるのでしょうか。
- A 3 (保育課長) 市としましては高丘地区、平野地区等地区単位ではなく、中野市全体で保育の量というのを考えているところです。その中で、例えば、少子化が進んできたということになりますと、具体的な例でいけば、長丘保育園については廃止、豊田地域では豊井保育園と永田保育園を統合というように、そういったことを公立の方で行っていき、保育の量全体を見ながら、保育所の数等を整備計画で、その都度その都度見直して考えていくということとしております。
- Q 4 (保護者) 高丘保育園と平野保育園の2園が、民営化するというで令和7年4月開園を目指すということですが、2園とも同じ民間事業者にお願いするというのでしょうか。
- A 4 (保育課長) それぞれで募集をかけ、それぞれで審査を行います。もしかしたら、結果的に両方の園に手挙げをしている事業者があれば両方とも採択されるという可能性がゼロとは言えないですが、基本的には1個1個の募集になりますので、違う事業所になる可能性もあれば、2園とも同じ事業所という可能性もあります。
- Q 5 (保護者) 募集にあたっては、ある程度中野市の方で、こういう条件をクリアしてください、こういう条件が必須ですっていうような募集要項を作るのでしょうか。
- A 5 (保育課長) 募集に当たりましては募集要項を作りまして、要項をお示しして、募集をかけるという形になっております。なお、要項につきましては、審議会等に諮って、これから決定していくものとなりますので、今現在、どういった基準とするかというのは、決まってない状況です。こういった説明会の場でのご意見も参考にしながら決定していきたい

と考えております。

Q 6 (保護者) 令和7年4月、新園開園ということで、今の年少さんが年長さんになるかという中で、今の在園児といいますか、在園の年少さんや未満児さん達というのは、どこの園に行くようになるのでしょうか。

A 6 (保育課長) 基本的には希望に沿って考えていきたいと思っています。高丘保育園に現在、在園している方については、新しい民間の保育所を希望されれば、優先的に考えていきたいと思います。また、人によってはやはり公立がいいという方もいらっしゃると思いますので、市内の他の公立に移ることもできますし、そこは保護者の皆様のご希望で考えていきたいと思っています。

Q 7 (保護者) 民間業者さんがまだ決定してないので何とも言えないのですが、どういった保育方針を持った業者さんが来るか分からない中で、ちょっとうちの子供とは保育方針が合わないなとなり、公立の方がいいとなった時に、今まで高丘・平野が近いから、職場に近いから、お迎えがしやすいかなというご家庭も多々あったと思います。そういうときに、例えば違う公立しか選択肢がなくなった場合に、保護者の負担が増えると思います。資料に「多様性に対応するため」とは書いてあるのですが逆に、選択肢を狭めてしまう可能性もあると思うのですがそういう負担への対応って何か考えていますでしょうか。

A 7 (保育課長) 今まで民間に移行したという例はなく、今回が初めてなのですが、同じような例で考えますと、たかやしろ保育園と科野、倭が統合された時に、やはり通園に不便を感じるということで、保育園バスを出すことで通園の不便さというところを解消するということもしました。その辺は保護者の皆様のご意見を聞きながらどのように解決していけるかというところを今後考えていきたいと思っています。

Q 8 (保護者) 民営化することで市の財政負担を軽減するというところで、保育園民営化ガイドブックに園児1人当たり39万7000円の軽減見込みということで記載がありますが、100人規模ということで年間3970万円程度という中で、これを保育課題の解消にということですが、今現在どういうことに取り組むという考えでしょうか。

A 8 (保育課長) 現在、高丘保育園と、平野保育園、松川保育園につきましては、施設の老朽化というところと、人手不足もあり、0歳児というのを受け入れできていない状況となっております。実際高丘において0歳児を

保育園にということになると、どこか市内の他の保育園に行かなければならない状況です。そういったところの改善や、休日保育を市内の9園全てで行っているわけではないため、その辺の改善も検討したいと考えています。また、年度途中で育児休暇が終わって保育所の方に預けたいという方もいらっしゃるのですが、そういった方もなかなか保育士の人数等あり、ご希望通りのところに入れないというのがありますので、そういった部分も見直していきたいと考えています。

Q 9 (保護者) 令和7年4月開園を目指すということで、これから事業者さんの決定をしていく中で、なかなか事業者さんが決まらないであったり、事業者が決まっても場所が決まらないということで令和7年4月というのがずれ込む可能性もゼロではないのでしょうか。また、そうなった時はただただ園舎が老朽化したままになっていったりするのでしょうか。

A 9 (保育課長) 市としてはやはり、一日も早く、老朽化した施設を建て替えたいと考えているところです。まず、手挙げをした後に、土地が見つからない可能性はどうなのだろうということなのですが、土地の方は確保した状態で手挙げ・提案をしていただくものとなりますので、提案をしている段階では、場所の方は、事業者としては決まっているという形となります。ただ、事業所の方で土地が見つからなくて手を挙げないという場合もあるのではないかという話ですが、第1回目の募集をした時に手挙げをしていただければ事業者がゼロであった場合には、募集に当たっての要項を見直し、再度2次募集をかけたいと考えています。それでも見つからないという場合については、市の方で土地を用意してということも考えなければならぬと思っています。ただ、市の方で土地を用意するとなるとご指摘のとおり令和7年4月というのは難しいかと思しますので、1年先送りということになってしまうかと思えます。

Q10 (保護者) 土地についてはそれぞれ高丘地区内、平野地区内というように限定されるのでしょうか。

A10 (保育課長) 土地についてはそれぞれ高丘地区内、平野地区内というように限定します。

Q11 (保護者) 高丘になると大俣も入ってくる中で、こちらの方だと、結構広い土地も用意できるかと思うのですが、実際大俣になったらいける人いけ

- ない人もいるかと思う中でここからここまでの範囲で土地を用意してというような限定はするのでしょうか。
- A11 (保育課長) 今のところ検討をしている段階なのですが、例えば現保育所から何百メートル、何キロ以内等そういった限定も必要ではないかというようには考えています。また、1者だけだと難しいのですが、何者かある場合はそのあたりも審査基準になるかと考えます。
- Q12 (保護者) 一次募集で、決まらなかった時に、二次募集を考えているという話がありましたが、募集要項を見直すという中でその見直しに不安を感じます。例えば質的な部分を落とすとか、事業者の評判や実績を重視しないとか。どのように見直すのでしょうか。また、1者しかこなかった場合に、その事業者にして大丈夫か不安に感じます。また、給食の質であったり、年長さんで実施している竹馬であったり、そういったいい部分が民営化されたタイミングでばっさり無くなってしまわないか不安に感じる中で、そういった部分も考慮して事業者を選定していただけるのでしょうか。
- A12 (保育課長) 募集した時に事業者がこなかった時、どのあたりを見直すのかということですが、質の部分をとすということはこちらの方では考えていません。例えば、募集する事業所の範囲を広げて、北信から長野市以北、長野県内とするとか、土地がどうしても用意できないということであれば、市の方で用意してその上に建物を建てていただくようにするというような条件にするといったような形です。決して質の部分をとすというようなことはありません。また、1つしか手挙げをしなかった時はどうするのかということですが、1つであっても審査をしないわけではありません。当然採点をし、合格ラインに達しているかどうかを審査します。審査をするメンバーにつきましてもいろんな方面から判断ができるように行政も入りますし、経営の部分で会計士さんや、保護者の方にも入っていただきたいと考えています。保護者の方の目線からみてこの事業者はどうなのかという部分についても審査していただきたいと考えています。また、竹馬ですとか、そういった独自で行っている部分については、事業者が決まった段階で、保護者と市と事業者の3者で話をしていく中で、こういうところはどうしても残して欲しいというところを、3者で話し合って、大事なものは残していくというように考えています。
- Q13 (保護者) 事業者募集の際に、募集要項であったり、どういう基準で判断され

	<p>ているのかというところをぜひ確認したい中で、公表していただきたいと思います。採点の際に、どういう意見があつて、良いところ悪いところ、それぞれどんな意見があつたのかなというのも全て公表していただければ、保護者としては安心に感じます。</p>
A13 (保育課長)	<p>公募の際の要項につきましてはホームページの方で公表します。あと今話がありました公表して欲しいという部分につきましては公表できる部分については全て公表していきたいというように考えています。</p>
Q14 (保護者)	<p>定員についてですが、高丘保育園については50人減らして90人とするという中で、現在は老朽化が進んでいるため古いから通わせたくないという人であったり、0歳児の受け入れができないこともあつて現在の在園児数となっていることもあるかと思う中で、そこまで考えて設定しているものなのか不安に感じます。コロナの影響で出産を控えようかという方であったり、テレワークの普及によって地方に人が流れるという話もある中で、本当に今後子供の数が増えるということがないのか考慮して検討していただければと思います。</p>
A14 (保育課長)	<p>定員については審議会の方で諮りまして、決定していく部分ではありますが、基本的には市全体の保育の量というところで考えていく部分となります。ただ、今いただいたご意見も含めて考えていくようにします。</p>
5 その他 保育課長補佐	<p>本日いただきましたご質問等についてまとめたものを、後日コドモンにて配信させていただくことを予定しています。また、併せてホームページにも掲載し、確認できるようにする予定です。</p> <p>なお、本日お見えになっていない方や、また自宅に帰って検討いただき、質問等がある場合について、コドモンのアンケート機能にて受け付けできるように考えていますので、よろしく申し上げます。</p>
その他ご意見等 (保護者)	<p>中野市の方針として、少子化に対して、どのように対策していくかという考え等ありましたら教えてください。</p>
(子ども部長)	<p>皆さんご承知の通り、少子化が進んでいるということもあるのと、中野市及び長野県全体として、20代の女性の方が、大学行ったまま帰ってこないという現状があり、少母化も進んでいる状況です。都市圏等全国の自治体で様々な少子化対策を実施している中で、中野市くら</p>

	<p>いの規模であるとなかなか叶わないという部分もあるというのが正直なところとなります。そうは言っても、ぜひ中野市に住んでいただいて、子育てをしていただきたいという思いは職員一同ありますので、まずは新しい保育園を作りたい、市の予算の中で何かできることはないかということを考えてはいますので、皆さんのご意見等もお寄せいただければありがたいと思いますので、よろしくお願いします。</p>
(保護者)	<p>高丘保育園に通っている方については基本的に高丘小学校に通うこととなるかと思うのですが、高丘小学校については現状プールも直していただけない等ある中で、廃校になってしまうのかという不安があります、どうなのでしょう。</p>
(子ども部長)	<p>教育委員会の話となってしまう中で何とも言えないところではありますが、プールについては管理面で多額の費用がかかるというのが全国的に言われているという現状もあるところで、スイミングスクール等を活用していくという流れもあるところです。中野市としてもそういったことも含めて検討していくところではあるかと思えます。決して廃校にするからプールは直さないということではないかと思えます。</p>
(終了時間)	<p>午後 7 時 20 分</p>

保育所建て替え・民営化方針に係る保護者説明会 写真（高丘保育園）





保育所建て替え・民営化方針に係る市民説明会 顛末	
日時	令和5年7月29日（月）午前10時30分～午後0時25分
会場	西部公民館1階会議室
出席者	<p>【参加者】 34名</p> <p>【報道】 信濃毎日新聞、北信ローカル</p> <p>【事務局（説明者）】 保育課長 鈴木克彦、課長補佐兼施設係長 江本一視、 保育係長 山田真一、施設係 主任主事 金井友也（4名）</p>
配布資料	<p>次第</p> <p>保育所建て替え（民営化）方針について【市公式HP等公表済資料】</p> <p>保育園民営化ガイドブック【令和4年7月保護者あてに配布したもの】</p>

#### 【説明会内容】

1 開会 保育課長補佐	(略)
2 あいさつ 保育課長	<p>皆様方にはお忙しい中、説明会にご参加いただきまして大変ありがとうございます。また、日頃から子供行政の運営にご協力をいただいておりますことに深く感謝申し上げます。</p> <p>本日の説明会につきましては、今月6日に公表しました、保育所の建て替え民営化方針についてご説明をさせていただきます。</p> <p>現在、公立保育園は9園ございますが、平野保育園と高丘保育園につきましては、園舎の老朽化が進み、安全安心の保育を維持するため園舎の建て替えは喫緊の課題でございました。</p> <p>また、地元区や保護者の皆様方からも建て替えのご要望をいただいております。保育所の建て替えと民営化につきましては、昨年11月に公立保育所民営化ガイドラインを策定し、取り組んできたところでございます。今回、早急に2園同時に建て替えができる方策として公立保育所民営化ガイドラインに基づき、両園につきましては、民設民営の方針といたしました。</p> <p>保育所の民営化に対しましては、民間活力による保育の質の向上、多様性に対するための選択肢が増えることなどを期待しており、よりよい民間事業者を選定したいと考えております。</p> <p>保護者や子供達にとって、変化が伴うことであり、ご心配、ご不安</p>

がらうかとは思いますが、今後も必要に応じて丁寧な説明をして参りたいと考えておりますので、よろしくお願ひいたします。

### 3 説明

保育課長

(略)

※公表済資料の「保育所建て替え（民営化）方針について」説明。

高丘保育園（民設民営により令和7年4月に新園開園予定）

平野保育園（民設民営により令和7年4月に新園開園予定）

（参考）松川保育園については統廃合を含め検討継続

### 4 質疑応答

Q1（参加者）

2つの保育園に対して、保護者説明会を行った際にその中でどんな意見・質問が出たのか。

A1（保育課長）

平野保育園、高丘保育園に通ってらっしゃるお子さんが、民間で建て替えをした時にそちらの保育園にそのまま移れるのでしょうかというご質問や、建て替えを行う場合は、それぞれ高丘地区内、平野地区内での建て替えなのかというご質問もありました。

あとは、ご要望としまして、民間ですので、例えば閉園になってしまうという可能性も考えられる中で、市としてはどのように民間の事業所に関与していくのかということや、保育の質は落として欲しくないという声がありました。

なお、今現在で確実にお答えできる場所はお答えし、事業所が決まった後でないとお答えできない部分については事業者が決まった後で、保護者と市と事業所で協議を持ってその中で確実に決めていきたいということで、お返事をさせていただきました。

保護者説明会での質問、こちらからの回答についてはQ&A集という形で、今作成していますので、本日の質疑等も含めて、今後ホームページ等でお知らせしていきたいと思ひます。

Q2（参加者）

保育園の運営形態が民営であっても公営であっても両方ともよさがあると思ひます。民営の保育園に通っても、公立に通っても同じように大事にされるというのが非常に大事じゃないかと考える。民営化した場合、国や県からいろんな補助があり、市の持ち出しが少なくすむという話ですが、いずれも原資は税金であるため、そのことを理由に民営化するというのは違ひように感じる。市が建て替えた場合であっても補助金や交付税により財源が措置されるように要望すべきであると思ひます。

また、本日の資料の民営化ガイドブックにメリット、デメリットという一覧表を作成していただきましたが、民営化のメリットというのが、保育サービスの向上、保護者の選択肢の拡大、対応の迅速化とあるが、これは公立であったって言えること。民間であっても公立であっても頑張らなければならない。また、デメリットについても同じであり、民間であっても公立であっても責任をもって対応していかなければならないと考えます。

A 2 (保育課長)

保育所の建設にあたって市が建設した場合の補助に対する国への提言ですが、19市の市長会等においても国へ要望しているところですが、引き続き市長会を通して国の方には要望をあげていきたいと思えます。

また、民営化のメリット、デメリットの部分について、現在市内にある9園のうち1園1園でそれぞれ特色を出して運営していくとなるとなかなか難しい現状があります。公立である以上、どこの保育園に行っても、同じ水準でなければならないというところがあり、特色については出しづらい形となります。

Q 3 (参加者)

公立だから、何かできないとか、民間だからできるってのは、なぜそのようなことが言えるのか。公立だから、平等でやらなければいけないというのは確かにそうだと思いますが、だからといって民と公で差が出ていいのか。同じ子供たちなのに、なぜ公立に行けばこうで、民間に行けばこうだ、選択したのだからいいんだという話と言えるのか。また、民間は当然儲けなければならない中で、この田舎で保育を経営したいという者がいるのか、再募集という話もあったが、手挙げする者がいる見込みなのか。現保育園の跡地については、どのように利用するのか。民営化ガイドブックを見ると、お金がないので、民間がいいということではなく、市ではどうしようもできないので、一つの知恵として民設民営でやるというように見えるがそのあたりはどうか。

A 3 (保育課長)

民と公で差が出るのかという部分について、当然ですが、保育というのは児童福祉法や、国の指針、ガイドラインに基づいて行っているものであり、その部分については、民間であろうと公立であろうと変わらない部分となります。それ以外のところのいわゆる特色の部分なのですが、やはりどの分野であったとしても民間と公立との違いはあると思えます。

今回募集するにあたって、そもそも手挙げの見込みがあるのかとい

うところなのですが、これにつきましてはこれから募集をかけて、いざ蓋を開けてみないとわからない部分もありますが、今のところ方針を出させていただいたところ、いくつか問い合わせはいただいている状況です。

土地の活用につきましては、説明の通り、移設という形で整備を考えておりますので、現保育園の場所というのは、空いてきます。両園とも一部借地はあるのですが、市所有の土地も多分にありますので、その部分の活用につきましては、市の中にそういった部分を検討していく会議がありますのでそこでの判断もあるかと思いますが、一つの案としては、今回の市独自の補助の原資としてはどうか等検討中となります。

民営化ガイドブックを見るとお金がないので民営化という考えになっているのではないかというご質問となりますが、1つの理由としては、確かにその部分もあります。ただ、やはり民設民営でやったときに、市の財政負担が少なくなった部分の財源をより手厚い保育や子育てに回せるというところで、例えば現状その保育士が足りていない部分に適切に充当したりしていきたいと考えておりますので決して民設で浮いたお金がどこかにいってしまうということではなくて全額ではありませんが、ある程度は現状を手厚くしていきたいと考えておりますのでよろしくをお願いします。

Q 4 (参加者)

民間のよさに関する説明が具体的な内容でなく、抽象的であり、伝わらないため、不安が多く残る。民間では、全国的な話題でもありましたが、補助金をピンハネしていたなんていう話もあった。民営化に対する市のスタンスがよく分からない。

また、長野県が全国で公立割合1位という資料もあったのですが、公文書に「公立神話」という不明確な表現を使用してよいのか。むしろ公立が1位というのは誇るべき内容ではないか。民営化についてはもっと時間をかけて検討していく必要があると考える。財源問題についても本日話題に出ているが、市議会でも何回か質問が出ているかと思えます。その中で、公設の場合の市の負担について、起債の活用や交付税措置されるという話もあり、そういったものもちゃんと数値化し、比較の結果民設民営とするべきという議論が足りていないように感じる。

高丘保育園に対して、市の皆さんはどういう保育園にして欲しいであったり、ビジョンとか、そういうものがあるのか教えてほしい。

A 4 (保育課長)

民のよさが伝わってこない、なぜ民営化なのかという部分ですが、改めてお伝えしたいのは、一番はまずは建物の老朽化への対応を早急に行いたいというところです。高丘保育園、47年建て、平野保育園45年建てというところであり、それぞれ地元の皆さんもこの2園へ行かれたことあるかと思うのですが、やはり老朽化が激しくなっています。その結果、この2園及び松川保育園について、0歳児が受け入れられないという状況です。昨今働き方や家族の構成も変わってきた中で、昔のように、3歳になったら保育園、というところではなく、0歳からも保育に出して働き始めたいという方もたくさんいます。そういった中で、この高丘保育園、平野保育園で、0歳児を受け入れられないというところは、何とかしていかなければいけないため、総合的に考えての民営化という判断となります。

また、色々な手法がある中で、どうやったら早くこの老朽化した保育園を建て替えられるかっていうところを、検討して今回の方針に至ったところです。もう少し長く時間をかけて検討していこうっていう考えもあるかと思いますが、やはり良い環境、新しい設備のところ、保育所に通っていただきたいという考えとなり、そこでやはり、2年3年先送りということとなると、大切な児童の皆さんが通う場が、古いままになってしまうため、1年でも早く、新しく整備していきたいなというところです。

民間の保育所において、補助金のピンハネや通園バス内への園児置き去り事件等は実際にあったかと思います。通園バスであれば国の補助により安全装置を整備したりというのがありますし、そもそも民間だからといって市が関与しない訳ではありませんので、それぞれのことについて一緒になって考えていきたいかと思います。

公立でもよいのではないかという話ですが、公立ですと、早急に2園同時に立て替えていうのは、現実的に難しいです。その中でやっぱり保育課としてはどうやったら早く建て替えられるかというところを考えて、こういった方針を理事者と、協議してく中で、決めさせていただいたところです。

資料中の公立神話という表現については、今後見直しさせていただきます。申し訳ありませんでした。

時間をかけて高丘保育園のことを考えていきたいという部分については、今週実施させていただいた2園で行った保護者説明会でも様々なご意見をいただきましたので、そういったものも盛り込みながら、地域の皆様がよかったねというふうにいえるような業者の方を選

んでいくとともに、決定後も保護者含めて、保育園をどのようにしていきたいかというのを、一緒に考えて検討していきたいと思います。

財源の話ですが、市で建てた場合については借金をして建てることとなります。借金、つまり起債の部分につきましてご指摘のとおり交付税措置はありますが、対象の歳出だけでなく市の歳入歳出状況等にもよって金額が変動し、基本的に満額措置されるものではありません。対象の経費に対して明確に措置されるという性質のものでもないため、補助金とは異なります。

高丘平野に対するビジョンとなりますが、それぞれの地域に、保育園存続させていきたいというふうに今回考えておきまして、それその方法として、民設民営ということで方針を出させていただいたところとなります。

Q 5 (参加者)

民間保育園の理事長をしてしておりますが、民間活力による保育の質の向上、多様性に対応するための選択肢をふやすためとありますが、どの民間保育園を考えている内容でしょうか。

民間事業者が当たり前の保育をするためにどれだけ民間が、大変な思いをしているかというところをご存じでしょうか。また、子供たちのことを話していますが、そこに働く職員の低賃金とかそういうことは考えていますか。2つの民間保育園に対して市が責任を持つという話でしたが、今ある民間保育園に対して何もしてないと思います。色々な実態を知らないで、民間保育園の活力をとというのは、勝手な考えであり、市がお金がないからということで、特色のある民間保育園をとというのは間違いだと考えます。また、こんな大事なことについて、もう決まったこととして説明するのではなくて、公聴会とか、もっとみんなの意見を聞くことをやっていただきたい。保育所のあり方検討懇話会の委員も務めていたこともありますが、民間委託の話は出ていましたけど、どこの保育園という話はなく、その時点で公表してもらっていただければもっと話もできたはずですし、その中で中野平中学校の学校区内に1つは公立を残すという話だったはずですが、なぜ2園とも民営化なのか教えていただきたい。

それと、保育課の職員が総入れ替えになったのはどうしてでしょうか。この事業を進めるためですか。

A 5 (保育課長)

説明の中でいう民間がある特定の民間を示しているのかということなのですが、特定の民間を指して説明をしているわけではありません。

また、民間が大変であり、市は現状何もしていないのではないかと  
うお話ですが、ただ決して、何もしていないかという、そういうこ  
とではないのではないかと我々も思っている部分はあります。補助等  
全額ではありませんが、できる範囲ではさせていただいていますし、私  
どもとしても同じ保育をするものとして、色々と携わっているつもり  
です。うまくいっていない部分もあるのかと思いますので、今後その  
あたりは一緒にお話させていただく中で、改善できるところは改善し  
ていきたいと思います。低賃金であるという部分については、国や市  
で加算できる部分はやっている中で、それ以上できるかというのはこ  
の場では即答はできませんので、今後課題として、お話させていただ  
ければと思います。

民間保育園に対してどのように考えているのかというところですが、民間であっても、公立であっても保育というところ同じですので、当然お子さんの気持ちを考えてというところは、携わっている保育士、経営されている経営者の方、市ともに同じ気持ちでやっているのではないかと考えております。

中野平中学校区で、1つは公立、1つは民間という形でということなのですが、今後中野平中学校区内において保育園が1つになってしまうという可能性もあるかもしれないですし、学校区で考えるのではなく、市全体というところで考え、今回2園同時に民営化ということとしたところではあります。

保育課、係長以上全員異動となった部分についてですが通常の人事異動によるものとなります。他の部署であっても係長以上全員異動するということはあることとなります。

Q 6 (参加者)

老朽化が進んで、だから、急いで建てかえねばならない。でも2園同時にはできないという説明なのですが、建てた時から耐久年数とかが大体分かっていたかと思うのですが、それに向けて、市で予算とか考えてこなかったのでしょうか。今回は保育園の話ですが、学校も子供が生活する場ですけど、プールが壊れても修理できない、やっぱりお金がないから。遊具を撤去しても、新たにそれに代わる遊具は入れない。お金がないから。子供が大事という話の割には行動が伴っていないように感じます。行政の責任として、子供の環境、というならば、しっかり考えて欲しいと思います。

A 6 (保育課長)

建物耐用年数っていうのは、ある程度の耐用年数がありますので、そこから推測というのはできるかと思います。ただそれぞれの場所に

よって、老朽化の進みは違うので、多少の差というのものもあるかと思えます。いずれにしても今ご指摘のように先を見越して、ちゃんと考えていっていただきたいというところについて、真剣に受けとめまして、今後もそのように対応を考えていきたいと思えます。

要望（参加者）

先ほどの話にもありましたが、私立になったら、保育園が夢のようになるということはなくすごく大変なんだと思えます。本来の保育をしていくためには本当に大変なんだと思えます。お金のためではなく、どんなに人数が減っても、子供がゼロになることはない、成長していく子供は必ずいるわけですから、そういうことを考えて何を大事にするかっていうことを、私たちも考えなきゃいけないし、行政の方でもそこを大事にして欲しいというと思えます。

Q 7（参加者）

私立に勤めている保育士です。先ほど、0歳児の受け入れができない、0歳児が増えている、働くお父さんお母さんが増えているという話がありました。それだったら、市が、まず、その体制を整えていただくってところが一番大事なんじゃないかと思えます。ただ、民間の保育園が0歳児の受け入れをしてとてもいい保育をしているから民間に任せるのがいいという考えなのか、お金がないけどとにかく早急に建て替えたいから民間に任せるという考えなのか、私は後者の方に聞こえてならないです。

過去に私立の保育園でちょっとバスを貸していただきたいということで市の方をお願いしても民間なので難しいとあっさり断られたことも何度もありますし、民間保育園に勤めていて、給料は本当に低いというところも認識してて、それでもやりがいをもって勤め続けているところです。0歳児保育の問題ってすごく大きくて、0歳児に関しては突然死のリスクもあったりしてとても大変なことなので、なぜ民間がいいのかというその意見を聞かせていただきたいと思えます。

A 7（保育課長）

先ほどお話した0歳児の件ですが、現在中野市内では公立園が9園あり、0歳児を受け入れているのは、6園となります。高丘保育園、平野保育園、松川保育園の3園では0歳児を受け入れしていないところでございます。なぜ受け入れができていないのかってところなのですが、建物の問題もあり、現場からの声では、とてもハイハイできるような床ではない、建具の立て付けも悪く、すき間風が入ってくるという状況です。また、職員体制の問題もあります。決して0

歳児を民間へということではなく、現在受け入れてきていない高丘保育園や平野保育園が民間によって建て替えることができれば、高丘地区と平野地区にある保育園でも0歳児が受け入れできるという意味での発言、説明ということになります。

なぜ民営化なのかということについては、まずは建物を建て替えたいというところと、やはり民間でできることは、民間にお願いしていくという考えもあり、今回2つの園を民営化ということで、示させていただいたところです。

Q8 (参加者)

保育課長が、今後の少子化の動向次第では、中野平中学校区内の保育園が1つになってしまうかもしれないというようなことをお話されましたが、今後進める予定の、民間事業者の公募選定のところで、そういったことも民間事業者にお示しするという認識でいいでしょうか。

先ほど、他市と比較して、私立の保育施設が少ないのかとか、あるいは公立神話というようなことがあって、長野県は私立の割合が少なく、19市の中で、私立の数が212となりますが、そのうち長野市飯田市が92となります。ということは長野市飯田市がこの民営化を牽引しているのだと思いますが、この中で、民設民営の園がどのぐらいあって、そこで皆さんが示されているメリットデメリット、これに対してどのような対応がなされているのかということは、私は皆さんちゃんと調べてあるかと思しますので、市民の皆さんにも公表する必要がありますが、どのようにお考えでしょうか。

中野市は今まで努力をしてこられて、保育施設における発達障害の疑いのあることも、積極的に保育士の加配をされてきました。非常に先進的な取り組みだったろうと思いますが、資料2のところで、保育士の人数、保育士の人数配置というところで、サービスの低下とならないように、事前に法人と配置基準などを調整し、運営の条件としますというふうにされている中で、今までやってこられたものをそのまま次のところに反映をされていくお考えなのかどうか、教えてください。

民間については、非常に保育というものに対して、前向きに取り組んでおられるところもいくつか見受けられますし、一方で、株式会社で運営されて非常に運営状況が曖昧な大手の保育事業者もいるということも存じているところではありますが、民設民営ということになると、まずこの施設整備に対して4分の1を事業者が持たなければなら

ない。大体一生懸命真面目に保育に取り組んでおられるところというのは規模が小さくて、そんなお金を投資するだけの余力がないわけです。投資してくれということになれば、大手の事業者が考えられるわけですけども。民間の活力、一生懸命中野市の子供をこれから育ててもらおうというところに民設民営ということでは、ハードルを設けていることにならないか。小規模園が参入しにくくなるようなことはないか。

A 8 (保育課長)

中野平中学校区の少子化が進んだときに、1園になる可能性を示しておくべきではないかというお話なのですが、可能性的にはないことはないのですが、基本的にはそういった部分の調整は市の公立保育園で行っていきたいというふうに考えております。子どもの数が減ってきているといった時には、市内の公立保育園の定員を減らし、私立保育園の方へ受け入れをしていただくように考えています。

民営化ガイドラインに示した19市の状況なのですが、これについては、19市の保育の会議の中での資料となり、民設民営なのかそれぞれのメリットデメリットをどのように解消してるのかということろまでは、現状把握しておりませんので、今後、その部分についても、分析していきたいと考えます。

加配等につきましては、今まで通り行っていきたいように考えておりますが、決定した事業所と市、保護者の方を含めた中で決めていきたいと考えています。

また、これだけの定員の保育園をとということになりますと、大手の方が参加しやすいということは、事実でありますけれど、金銭的な面につきましては、通常の交付金以外に、なるべく事業所の方の負担を少なくするために市独自の補助金っていうのを今考えているところです。金額的なところは、ハードルの方を下げたいというふうに考えております。例えば、借地であれば、借地代、土地を購入するのであれば購入費、そういったところにも、補助というところを考えていきたいというふうに考えています。

Q 9 (参加者)

かつて市内の私立保育所に勤めていました。財政問題、お金がないということが一番の問題だと思うのですが、だから民営化するというようにセットになっているように受けとめてしまうが、そういうことでいいのか。なぜ財政問題と民営化がセットなのか。財政も問題を、子供に押し付けているような気がします。やはり財政ということになると、責任者は市長さんであり、市長さんの姿勢がどう問われるかと

いう話かと思いますが、なぜ市長さんがこの場にはいないのでしょうか。自分は保育園に勤めていたから今こうやってお話ができるけれども、実際に今公立に勤めている、保育する側の、保育士さんたちはどういうふうにお考えなのでしょう。非正規の方も多いと聞いている中で、そういう人たちの声もちゃんと聞いてきたのか。

本日もこれだけの問題が出ているのであれば説明会ではなくて、本当にもう少し話し合いをしていくということをお願いしたいと思います。

A 9 (保育課長)

お金がないから、民営化なのかというご質問なのですが、今回の目的は、まずは建て替えをしたいということとなります。その中で、公設公営、公設民営、民設民営、色々なところを考えてきた中で、ベストな方法ということで、民設民営という方針を出したところです。

また、子供が一番で考えていくべきではないかというところなのですが、財政的なところについてもそうですけれども、私ども行政の中でも保育に携わっている職員は、やはり自分のところを一番に考えていきたいと強く考えていますし、当然そう思って、業務に携わっております。ただやはり、保育課であっても、中野市の一部の部署である中で、中野市全体を見渡したところで、どこを一番先に手をつけなければいけないのか、そういったところはやはり市長が判断していくところとなります。ただ、お金がなければ保育所を建て替えしないのかという訳にはいきませんので、他にどういう手があるのかというところを考えた中で、民設民営とさせていただくこととしたところです。

保育に携わる方への説明というのはどうなっているのかというところなのですが、方針を出させていただいた以降、市の議会の方に説明をして、保護者の方に説明をさせていただいて、今回この市民説明会ということで市民の皆様方に説明をさせていただいています。もちろん現場で働いている保育士というのは、とても大切な存在ではありますが、順番がありますので、保育士に対しても、今後疑問に思っているところ等はお聞きし、説明をした上で進めていきたいと考えております。会計年度さんを含めて保育士の方には、本日の資料と同じものを業務用の通知アプリを通じて、配信させていただいており、無記名でご意見の方はいただいております。後日、説明会もする予定でありますので、よろしくお願いいたします。

要望 (参加者)

本日の内容も含めて公表していただくという話でしたが、ホームページ等で公表していただいても取得するのが難しいことから、紙での

	<p>提供をお願いしたい。また、ご参加いただいている皆さんにも本日のような内容を含めて議論がされているため、一度議事を傍聴してみたい。</p>
Q10 (参加者)	<p>私立保育園に勤めているものですが、現場の保育士への質問、説明が、一番最後というところが本当にせつなく思います。ぜひ早急に、今のこの状態を、保育士の先生方に説明していただきたいというふうに思います。</p>
A10 (保育課長)	<p>私どもも現場で働く、保育士さんの方に、順番的に後になってしまって申し訳ないと思っています。早速に、直接意見を交わしてお話しをさせていただきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。</p>
Q11 (参加者)	<p>今回、この説明会に行きたかったのだけど、もともと予定があって来られない方がいまして、ぜひ1回だけではなく、また複数回、今回来られない方にもしっかり届くような説明を、また何回か計画していただきたいなというのを伝言でいただいているので、ぜひ計画してください。</p>
A11 (保育課長)	<p>確かに1日しかなかったもので、今後何か直接お声を聞けるような場を考えていきたいと思っています。</p>
要望 (参加者)	<p>将来50年とか長い期間の中で、1つになる可能性もあるとかそういうことを簡単に言わないでいただきたい。</p> <p>それと今回のような定員で私たちのような小規模な園がやりたいと思っても手が出なかった中で、土地等に市が独自の補助を検討していると聞きし、とてもうれしく感じます。</p> <p>今まで保育において大手の事業者が長野県内に参入してこなかったのは事業として成り立たない部分も大きいと思う。地形的な問題で小さな園が多くあるというような現状もあるかと思う。中野市の公立の割合が多いということについては誇りに思っていると思う。公立をしっかり守っていただくことで、民間が成り立っているということをお伝えしたい。</p>
5 その他 保育課長補佐	<p>今日いただいたご意見等もまたまとめまして皆さんにお示しさせていただきますので、よろしくお願いいたします。</p>
(終了時間)	<p>午後0時25分</p>

保育所建て替え・民営化方針に係る市民説明会 写真（西部公民館）

